

PIERIA 美術イタリア語 基礎講座 ステップ2

【目次】

課	内容	コラム
1	1)所有形容詞 2)所有代名詞	タイトルプレート
2	1)指示形容詞・代名詞 questo と quello 2)疑問詞(1)	美術館の名称いろいろ
3	1)不規則動詞の直説法現在 2)疑問詞(2)	美術館での会話表現
4	1)直接目的語と間接目的語 2)signore などの肩書	ギリシャ神話の登場人物
5	1)近過去 2)ci と ne	旧約聖書の登場人物
6	1) 受動態 2) 前置詞の用法	新約聖書の登場人物

【この本の使い方】

「一歩進んで」コーナーとは？

イタリア語の文法には例外が多く、初めて学ぶ人はそのせいで「イタリア語は難しい」「文法は嫌いだ」と感じてしまうようです。なるべくストレスなく学習を進めるため、本テキストでは細かな文法規則や語学のトリビアを、この表のような「一歩進んで」というコーナーに集めました。

初めてイタリア語を学ぶ方は、まずは「一歩進んで」を飛ばして学習してみてください。基本をしっかり理解したうえで「一歩進んで」を読むと、きっと目からうろこ。楽しいイタリア語の世界が広がるはずです。

PIERIA 美術イタリア語 基礎講座 ステップ2 第5課

5.1. 代名小詞 ci(vi), ne の機能と形態

5.1. ci (vi)の機能 ⇒ 原則として「a+アルファ」を受ける

- 1) 「～へ」と方向性を表す前置詞句を受ける。

Vai alla stazione? **Ci** vado anch'io.

(君は駅へ行くの？ 僕も行きます)

A Firenze ci sono tanti monumenti rinascimentali e **ci** lavorano parecchi restauratori.

(フィレンツェにはルネサンス期の名作がたくさんあり、そこでは多くの修復家が働いています)

* 「a+アルファ」のみならず、「～へ」を表すその他の前置詞句でも、同じように **ci** を使うことができます。

Va in Italia? **Ci** andiamo anche noi.

(イタリアに行くんですか、私たちもそこに行くんです)

Vai dal dentista? . – No, non **ci** vado.

(君は歯医者へ行くの？) (いや、行かないよ)

- 2) a で始まる前置詞句を受ける。

この用法では、動詞や形容詞が前置詞 **a** を要求するということを知っておかなくてはなりません。

Lui riesce a distinguere le differenze tra i vini, ma io non **ci** riesco.

(彼はワインの違いが分かるが、私にはわからない)

* この文の場合、ベースとして、**riuscire a ...** (～に成功する) があります。**ci** はこの文では **a distinguere** 以下を受けているわけです。

Maria compra un Boldini. - Non **ci** credo!

(マリアがボルディーニを買うんですって) (信じられません!)

* この文の場合、ベースとして **credere a ...** (～を信じる) があります。

ci と **vi** は同義ですが、**vi** が用いられるのは、書き言葉や **ci** が2回続くとき、語調が悪いときなどです。

(略)

練習問題 (5)

I 次のイタリア語文を日本語に訳すこと。

- 1) Questa signorina ha visitato finora quattro musei.
- 2) A Emanuele piacciono gli impressionisti e ne parla sempre.

(略)

II 次の日本語をイタリア語に訳しなさい。

- 1) 私たちは昨日ブレラ美術館 (Pinacoteca di Brera) へ行き、カナレットの作品を見ました
- 2) 私はナポリの風景画 (veduta) をたくさん持っているんだ。1枚君にあげるよ。(ne を使って)

(略)

【コラム 5：旧約聖書の登場人物】

旧約聖書（Antico Testamento, Vecchio Testamento, Primo Testamento）の登場人物をと有名な作品名を見てみましょう。

アダム Adamo	人類初の男性。
エヴァ Eva	人類初の女性。
カイン Caino	アダムとエヴァの息子。農耕民となる。神がアベルの捧げ物のみを受け入れたので、腹を立ててアベルを殺害する。
アベル Abele	アダムとエヴァの息子。羊飼いとなる。

(略)

Cazione di Adamo 『アダムの創造』

ミケランジェロ・ブオナローティ ヴァチカン システィーナ礼拝堂 天井画

(略)